

現在社会の中で働いている若者の8割が、「いきづらい社会だ」と思っています。
『居づらくさせない社会であり、
疲れたら休みやすく、戻って来やすい社会なら良いのに』と思います。
ひきこもっている若者や再スタートした若者達の言葉を拾い話合います。

若者達どう関わっていくのが良いか、と一緒に考えましょう。

第1部：支援者向けセミナー

ひきこもりたいほどの想いをうけとめる

第2部：サポーターの活動とは

フリースクール KOU での支援活動について

期 日：7月28日 第4金曜日 13時～16時

会 場：県生涯学習センター（5階）和室 定員30名

申し込み：電話（018-853-4367）秋田サポステ

メール：saposute 080501@yahoo.co.jp

主催：NPO 法人 KOU

団体は1998年「不登校を考える親の会あきた」として結成。現在は「NPO 法人 KOU」として、秋田市内「親の居場所」・「フリースクール KOU」・「あきた若者サポートステーション」を運営し、毎年100名以上の若者の言葉を受け止めながら支援を行っています。

自分の特徴に合わせた適職探しの手伝いや、個別の事情に合わせた仕事の探し方、就労状態の継続のための支援など、**ともに考えながら未来を作る**お手伝いという、息の長い支援を行っています。

参加申込みは電話かメールで。

担当：大屋みはる・羽柴明子・山田悠史